

令和5年度の重点課題

○男子
「握力」「上体起こし」「ボール投げ」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
○女子
特に「長座体前屈」「シャトルラン」「立ち幅跳び」において、県平均値かつ全国平均値より低い。
○共通
体育の授業以外での一日の活動時間が30分未満の児童の割合が42%である。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○準備運動
・運動を楽しみながら体力向上を目指し、各単元の主運動に応じた準備体操を行う。
(アクティブチャイルドプログラムや重点課題を狙った運動を行う。)
○整理体操
・柔軟性に課題があるため、授業の終わりに運動後のクールダウンに効果的なストレッチを行う。
○縄跳び
・縄跳びカードを作成して、長期休みも家庭で運動に取り組む。
○体力アップコーナー
握力を高める運動、ストレッチコーナー等を設置し、児童の体力全般の向上につなげる。
○マラソン大会・業間マラソン
・業間に音楽を流して運動場を走る。学年ごとに周数の具体的な目標(1年生は1日3周等)を設定し、取り組む。マラソン大会では昨年のタイムを参考に今年の目標を設定し、目標達成に向けて取り組む。
・10月～3月まで継続して取り組み走力が向上した。
○パワーアップタイムを活用して、体力アップコーナーでの運動のコツやどれくらい力がついたかミニ記録会を行い、運動の意欲付けをする。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.38	20.00	33.63	44.75	50.00	9.26	169.75	22.88	56.88	第5学年	17.91	21.00	42.00	45.00	49.27	9.59	159.73	13.45	61.27

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	16.38	20.00	33.63	44.75	50.00	9.26	169.75	22.88	56.88	第5学年	17.91	21.00	42.00	45.00	49.27	9.59	159.73	13.45	61.27

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	87.50	12.50	0.00	0.00	第5学年	63.64	36.36	0.00	0.00

学校独自の意識調査

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

○準備体操
楽しみながら各単元の主運動に応じた準備体操を行う。(アクティブチャイルドプログラムを参考に)
・体じゃんけん ・2人組での柔軟 ・鬼遊び等
○縄跳び
目標をもって運動に取り組ませる。
・縄跳びカード

体育の授業以外で行う取組内容

○体力アップコーナー
子どもたちが自主的に運動に取り組むことができるように運動遊びの例を掲示したコーナーを設置する。
・のびのびコーナーを活用し、日常的に長座体前屈に取り組めるようにする。
○マラソン大会・業間マラソン
業間に音楽を流し、運動場を走る。目標を設定して走る。
10月から3月まで継続して取り組み走力を高めるようにする。

重点課題

情意面での課題

○共通
・体育の授業以外での活動時間が30分未満の児童の割合が32%

体力面での課題

○男子
「長座体前屈」において、県平均値かつ全国平均値より低い。

令和7年度の重点目標値

○「長座体前屈」を県平均値かつ全国平均値以上にする。(体力アップコーナー、準備運動の工夫)
○「50m走」を県平均値かつ全国平均値以上にする。(準備運動の工夫、業間マラソンの継続)
○体育の授業以外での1日の活動時間が30分未満の児童の割合を30%未満にする。